

職務経歴書

2000年〇月〇日現在
(氏名) クイック 太郎

<キャリア概要>

14年にわたる外資系企業での消費財のマーケティング企画立案（ビジネス企画・製品開発含む）および実務経験
3年間の広告代理店でのマーケティング（4マス媒体取り扱い）・営業経験
高級ブランド・一般家庭用商品取り扱い経験
日本における立ち上げビジネスの経験
メンバーマネジメント経験9年（マネジメントメンバー数最高 35名）

職 歴 3

〇〇〇ジャパン株式会社 1999年5月～現在

【本国】 フランス

【資本金】 10億円 【売上高】 2300億円 【従業員数】 1200人

【事業内容】 フランス大手消費財メーカー日本人（ヘアケア製品、化粧品の企画・輸入・販売）

役職) マーケティングマネージャー（部下：直属12名、チーム全体 35名）
レポート to) マーケティングディレクター（フランス人）

<職務内容>

■ ブランド管理（マーケティングプランの作成・作成プランの4P 戦略を実行/検証）

担当ブランド「〇〇」のブランドエクイティを最大化させ且つ収益性を高めるためのプランを作成し、営業部や企画部と協力して4P 戦略を実行し、ブランド（Brand-equity-index）及びP/Lの予実の2つの数値で結果を検証。尚、自らの実務経験では、4P 戦略の中としてTVCFや雑誌媒体の作成や大規模サンプリング等も実施。

■ 新製品開発

消費者のニーズを各種調査から導き出し、Market-in 型の製品を開発。開発部・技術部との連携により既存ブランドと新規ブランドがブランドビルディングし得ような最適なポジショニング取りが非常に重要であった。リサーチについては、現職は、〇〇や〇〇と並んで業界トップクラスの分析力が有ると調査会社からも認められており、自らがデータ分析力は強みであると認識している。

また、各部との情報共有は、メールや電話での進捗確認だけでなく、週単位でのTV会議や現地会議で実行計画をリスト化した。

■ 新規国での事業性及び投資効率性を調査/分析

未参入のターゲット国に対して、マーケティングだけでなく、特許出願や知的財産保護・カントリーリスク等、多くの視点からPJTの収益を試算し、事業性及び投資効率性を経営陣へ答申。また、製品を上市した国で現地担当者が居ない国については、自らがブランドマネージャーとして、すべての責任を持って業務を遂行。

■ グローバル事業の中長期戦略の立案・実行

既参入国及び次期参入国を含んだグローバル全体でのマーケティングプランを検討・立案し、経営計画の策定に関わる。特に今後の成長率を期待されているグローバル部門に於いては、各国の現地法人社長やブランドマネージャーと目標の共有及び意見の調整を行い、大幅な成長を前提に中期計画を策定。

職歴2

〇〇〇株式会社

1991年7月～1999年4月

【本国】アメリカ

【資本金】5億円 【売上高】450億円 【従業員数】450人

【事業内容】米国消費財メーカー日本法人(トイレットリー製品、家庭用各種洗剤製品の企画・輸入・販売)

役職) ブランドマネージャー (部下: 6名)、入社時: アシスタントブランドマネージャー
レポート to) マーケティングマネージャー

<職務内容>

家庭用洗剤ブランド「〇〇」、「〇〇」のトータルマネジメント、及びディストリビューター (販売元) マネジメント全般。

- 日本市場における再ロンチに向けてのブランディング強化及び、流通の再構築を実施・達成。
- 長・短期的販売額、利益獲得のためにおけるブランドのコントロール、及び強化策の立案。
- 販売目標達成に向けてのディストリビューターの管理・指導。
- 年間販売目標・損益表の作成。それに基づく年間ビジネスプランの作成 (マーケティング計画含む)。
- 国内ロジスティックの管理、及び輸入業務の遂行管理。(通関業務・シッピングアレンジ・QC)
- アジアエリアの本社への年間ビジネスプラン・四半期ごとのレビューのプレゼンテーション。
- 販売元の在庫管理・モニタリング。
- 市場調査・消費者調査の企画・実施。
- マーケティングプラン (広告・販促活動) の遂行。
- 小売店へのマーチャンダイジング・インスタプロモーションの提案・実施。
- 予算管理・プライシング・新製品導入に向けてのプロジェクトリーダー (ワールドワイドチーム)。

職歴1

〇〇〇株式会社

1988年4月～1991年3月

【本国】アメリカ

【資本金】2億円 【売上高】200億円 【従業員数】500人

【事業内容】米国に本社を置く広告代理店。

役職) アカウントスーパーバイザー
レポート to) マネージャー

<職務内容>

(担当ブランド) 〇〇 ジャパン および 〇〇 ジャパン

- ブランド戦略の企画、立案および実施。(広告 / 媒体 / 販売促進 / 予算管理含む)
- 量的・質的調査設計および実施。(ターゲット分析 / 製品 / 広告 / パッケージ他)
- プレミアム・〇〇の日本市場において、マーケットシェア 80% 達成。(1990年)
- 日本市場オリジナル商品の企画・開発への参画。(〇〇フレイバー)
- 新製品導入において、Buzz プロモーションの企画、立案および実施。(No media 戦略)

語学力: ビジネスレベル TOEIC 900 ビジネス利用12年

PCスキル: MS Word、Excel、Power Point